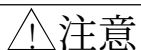


保守とお手入れ

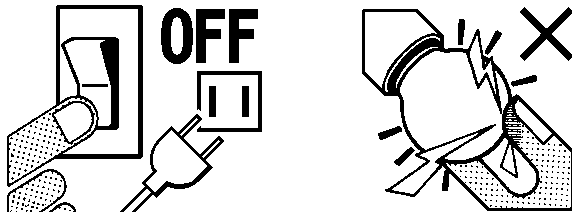


注意

必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？

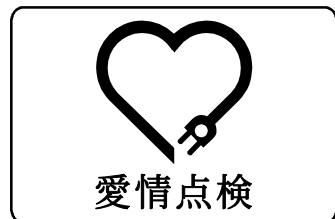
- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。



- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。早めにお取り替えください。

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行ってください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館 東京営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5111(代表)
外商営業本部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5143(代表)
札幌営業所	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL(03)3253-5150(代表)
仙台営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL(011)221-1321(代表)
横浜営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号 TEL(022)227-1251(代表)
ヤマギワ 名古屋 名古屋営業所	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番1号 TEL(045)664-2871(代表)
	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL(052)931-2111(代表)
	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL(052)931-3223(代表)

近畿営業部	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2丁目9番8号 TEL(06)6258-6721(代表)
金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL(076)222-6733(代表)
高松営業所	〒760-542-00810062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL(0878)39-3195(代表)
広島営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号 TEL(082)568-5371(代表)
福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL(092)721-5661(代表)
宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL(028)638-1002
静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL(054)273-5305

0890

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書 Artemide 蛍光灯ペンダント

SURF

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいますと誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

- 電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1 ページ : 照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
- 2 ページ : 定格表・部品名称（灯具、連結オプション）
- 3 ページ : 施工手順
- 4 ページ : 取付寸法
- 5 ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 6 ページ : 保守・お手入れ・アフターサービス

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意

警告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実にこなってください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実にこなしてください。 ◇器具の取付は、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐えるところに確実にこなしてください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。 ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
⊘	落下によるけがのおそれがあります ◇傾斜した天井や船底天井、及び取付部のまわりに極端な突出部のある天井に器具を取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。
- ◇反射板及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実にこなしてください。落下によるけがの原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。感電・火災の原因となります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

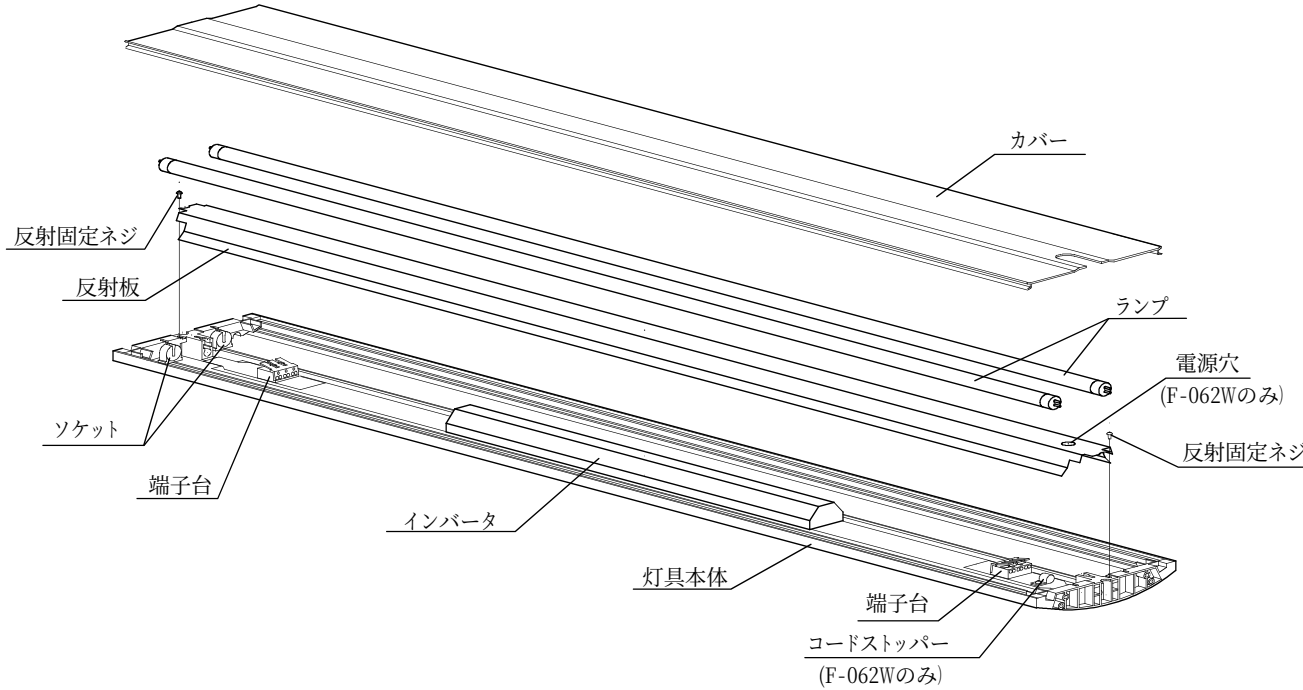
定格表

カタログ番号	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	定格適合ランプ	仕様	質量
F-061W	G7FB-14Z1-2W	100-200V 50/60Hz	1.06A -0.53A	105W -104W	G 5 口金 T 5 (16mm) 管蛍光 灯	非給電タイプ	3.6kg
F-062W	G7FB-15Z2-2W				F H F 5 4 W × 2	給電タイプ	3.6kg

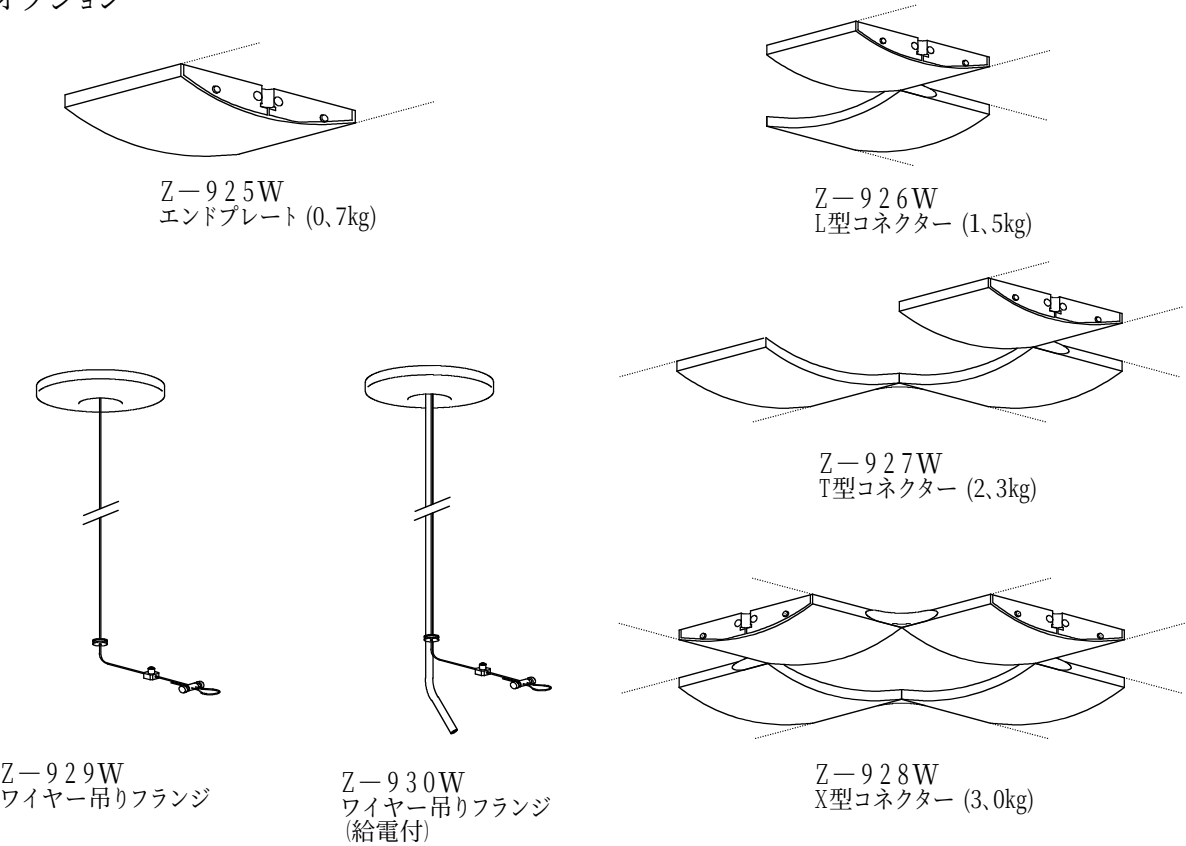
本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

部品名称

灯具



連結オプション



照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告

❗	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。 感電・火災のおそれがあります ◇異常時 (煙が出たり、変な臭いがする時) には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
🚫	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物 (金属類や燃えやすい物等) を差し込まないでください。	
🔥	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。	

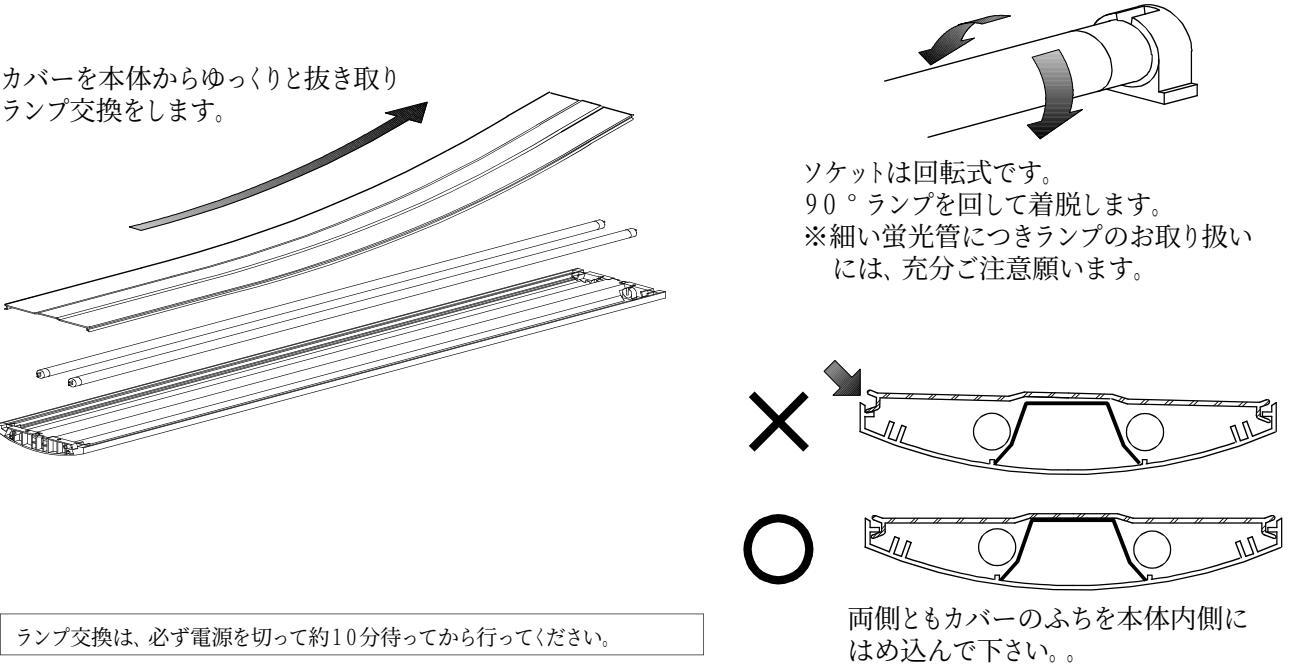
⚠ 注意

◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具の落下によるけがの原因となることがあります。 ◇カバー及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。 落下によるけがの原因となることがあります。 ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に (6ヶ月に1回程度) 清掃、点検してください。 ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。 発火・火災の原因となることがあります。 ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。 ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。 器具の変形や火災の原因となることがあります。 ◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。	
--	--

ランプ交換の方法

⚠注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

適合ランプ G5口金 T5(16mm)管蛍光灯 FHF 54w

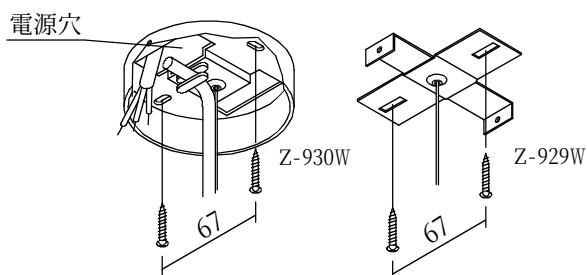


施工手順

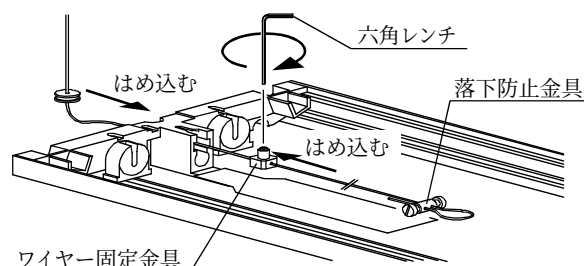
[施工のまえに]

- 電源1系列での最大送り台数は、100V給電の場合10台まで、200V給電の場合20台までです。
- 取付部の強度は器具重量に十分耐えるようにしてください。不備があると器具落下の原因となります。
- 本製品の表面は汚れが付きやすいので、同梱のビニール製手袋などをして汚れに注意してください。

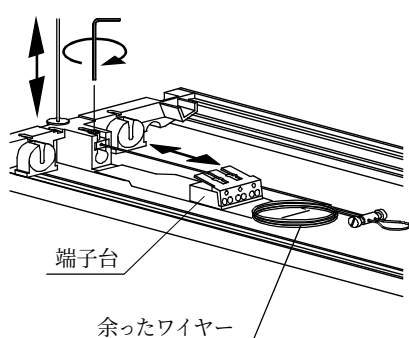
- 1** ワイヤー吊りフランジを取付ける
4ページの取付寸法にしたがい、取付金具及び、給電付フランジを取付けます。
・電源線はフランジの電源穴から出しておきます。



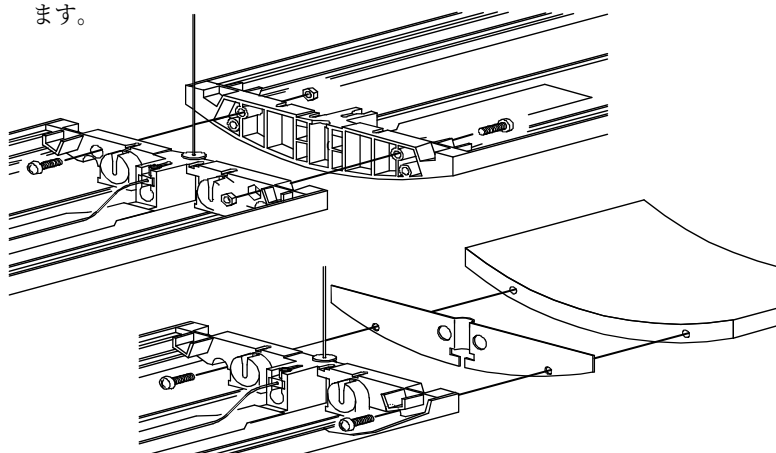
- 2** 器具本体をワイヤーに仮止める
同梱の六角レンチでワイヤーを固定します。
落下防止金具は確実に締めてください。不備があると落下によるけがや事故の原因となります。



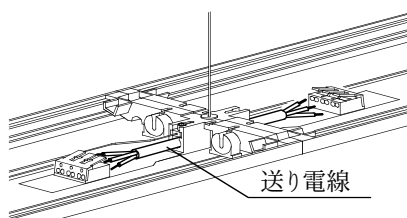
- 3** ワイヤー長を調節する
余ったワイヤーは束ねておきます。
この時、端子台の結線穴に触れないように注意してください



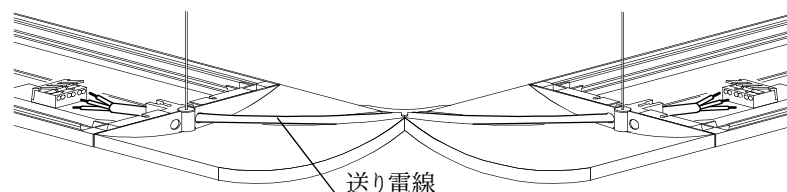
- 4** 器具を連結する(2製品以上を連結する場合)
隣同士の灯具と灯具、または灯具と連結オプション(エンドプレート、Lコネクター、Tコネクター、Xコネクター)を同梱の連結ネジで固定します。



- 5** 器具どうしの結線を行い(2製品以上を連結する場合)、電源線及びアース線を端子台に接続する
電源と給電フランジのコードは直結線します。
接続が不完全な場合、定格容量を超えた場合、火災・感電・不点灯の原因となります。



- 灯具と灯具の直結は・・・
灯具に同梱されている送り電線を使用します。



- 連結オプションをはさむ場合は・・・
連結オプションに同梱される送り電線を使用し、溝にはわせて結線します。

※端子台への電線の抜き差しは
レバーを押して行ってください。



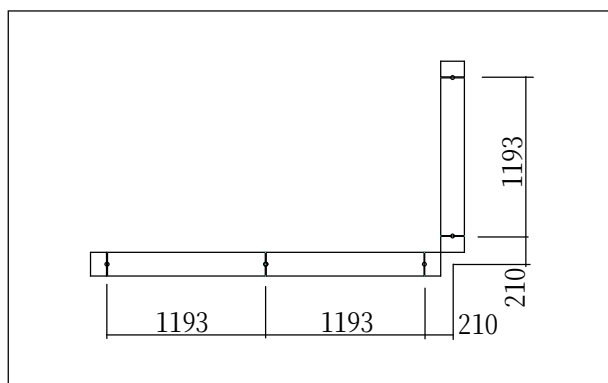
6

反射板、ランプ、カバーを取付ける
ソケットは回転式です。カチッと音がするまで、90°回転させます。
カバーの着脱方法は5ページの「ランプ交換の方法」を参照ください。

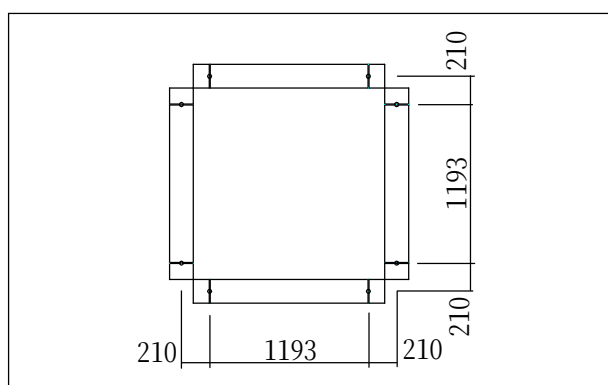
7 点灯確認をする

取付寸法

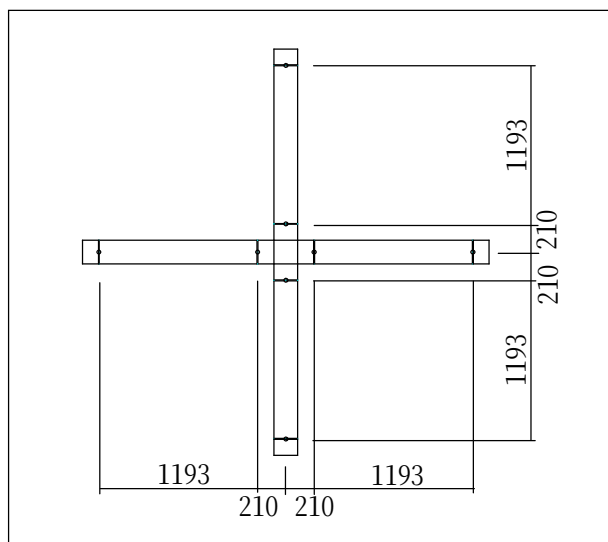
- ワイヤー吊りフランジの取付ピッチは連結方法、コネクターの有無等により変わります。
下記寸法図を参考に寸法出しを行ってください。



F-061W	灯具	2
F-062W	灯具(給電用)	1
Z-925W	エンドプレート	2
Z-926W	Lコネクター	1
Z-929W	ワイヤー吊りフランジ	4
Z-930W	ワイヤー吊りフランジ(給電付)	1



F-061W	灯具	3
F-062W	灯具(給電用)	1
Z-926W	Lコネクター	4
Z-929W	ワイヤー吊りフランジ	7
Z-930W	ワイヤー吊りフランジ(給電付)	1



F-061W	灯具	3
F-062W	灯具(給電用)	1
Z-925W	エンドプレート	4
Z-928W	Xコネクター	1
Z-929W	ワイヤー吊りフランジ	7
Z-930W	ワイヤー吊りフランジ(給電付)	1

●給電付きフランジについて

給電付きフランジは取付方向に注意してください。
必ず給電コードが器具の内側に、ワイヤーが器具の外側になるように取り付けてください。

また、給電コードは必ずコードストッパーで固定してください。

